

**苦痛の少ない安全な鼻からの
胃内視鏡検査
(鼻からの楽な胃カメラ)
～質の高い診断を提供します～**



診療部長 陳 文 筆

従来の経口胃内視鏡は「苦しい思いをするのがイヤ」、「何となく痛そうで恐ろしい」などの理由で胃カメラを敬遠している方も多いようです。当院では、より苦痛を少なくして皆様に胃内視鏡検査を受けて頂けるように、鼻から挿入できる細径の胃カメラを導入して、食道・胃・十二指腸検査を行っています。この内視鏡は、外径が約5mmと従来から当院で使用している内視鏡の約半分の太さです(図1)。さらに、(図2)のように鼻腔から入り舌の奥の方を刺激しないので、嘔吐反射が起こることがなく苦痛が非常に少なくなりました。

経鼻胃内視鏡には次の特徴があります。

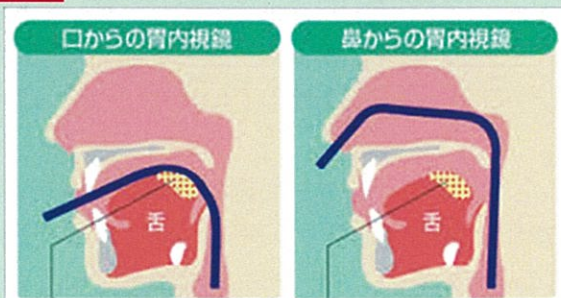
- 1) 外径4.9mmと細く、簡単な鼻口内へのスプレー麻酔だけで痛みなく挿入できます。
- 2) 咽頭反射や嘔吐感をきたし難い。
- 3) 検査中に会話ができます。
- 4) 鎮静剤を使用しないので、検査後すぐに運転して帰宅可能です。

図1



左:鉛筆(参考) 中央:経鼻内視鏡
右:高画質内視鏡

図2



舌の根元があたって
反射を起こす。

鼻から喉にすぐ落ちる
ため反射は少ない。

**「胃の調子が悪く、診てもらいた
いけれど胃カメラは苦しそ
うだからちょっと…」という
方は、ぜひご相談ください。**

検査時間：火曜日および木曜日
午前8時30分～12時
午後1時30分～4時

注) なお、『慢性鼻炎』や『鼻中隔彎曲症』
などで内視鏡が挿入困難な場合もあ
りますので検査前にはその旨お申し出
下さい。